

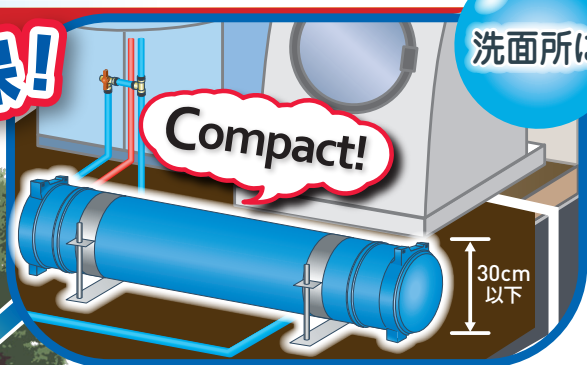
エスロン®

非常時用飲料水貯留槽

飲料水貯留システム 24ℓ/36ℓ

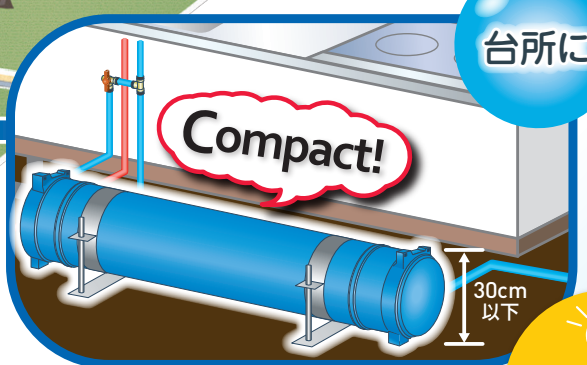
日本水道協会認証登録品 [登録番号Z-380]

床下スペースを有効利用
非常時に飲み水を確保!



洗面所に

or



台所に

飲料水貯留システムで課題を解決!

非常時の飲料水確保には課題があります!

地震・豪雨発生! その時に



いつ何時、断水被害が起こるか...

公共サービスの場合

タンク車や応急給水は対応まで時間を要する。3日程度の家庭備蓄を推奨*



家庭内備蓄の場合

保管スペースや定期的な交換が必要



*出典「総務省消防庁地震防災マニュアル」

特長

- 常に新鮮な飲み水3日分 (24ℓまたは36ℓ) を備蓄し、非常時に備えます。

4人家族…24ℓ/3日



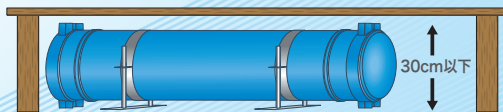
※1人1日2ℓとして

●日常の水使用によって常に新鮮な水に入れ替わるので衛生的です。

●材料はオールプラスチック、腐食せずメンテナンスフリーで使えます。

※1年に1回の取水操作・点検をお願いします。

- 床下空間を有効活用し、生活スペースを犠牲にしません。



- コンパクトで床下に納まりやすい設計です。
- 部屋内での設置場所の確保は不要です。

- 断水時、簡単な操作で普段と同じように蛇口から水を出せます。

- 水の取り出し操作は、蛇口まわりで行います。作業は1人で可能です。



製品紹介・操作手順の動画はこちらからアクセスしてください

飲料水貯留システムとは

床下給水経路内に飲料水を備蓄し、非常時には蛇口からカンタンに取水できるシステムです

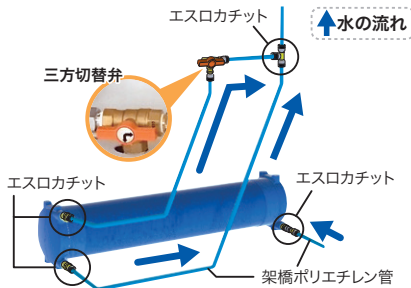
非常時は、普段使っている台所もしくは洗面台の蛇口から、ポンプ等の操作で水を取り出せます。

水を取り出す仕組み・手順

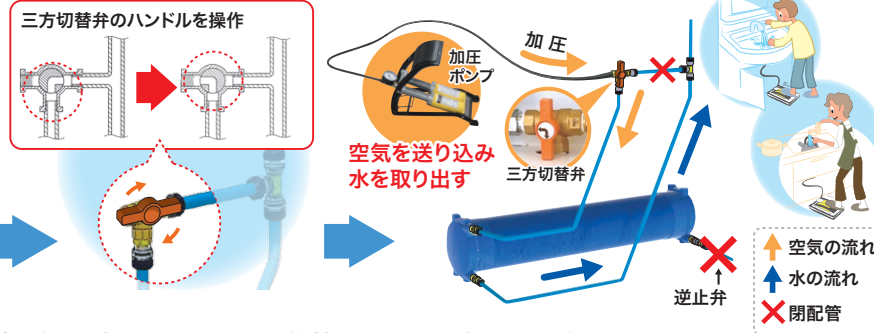
- ① 普段の水使用で、床下の貯留槽に飲料水を備蓄。
- ② 非常時は三方切替弁のハンドルを切り替え加圧ポンプで空気を送り込むと蛇口から水が出ます。



① 通常時の水の流れ



② 非常時の操作手順



■ 本システムは設置対象器具変更など、検討は可能です。詳しくは弊社までお問い合わせください。

品揃え

品名	品番	貯留槽本体(エスロカチット φ13接続済)	貯留水量	同梱内容	価格
飲料水貯留システム 24L 左タイプ	IT202L	上面図 設置高さ約280mm(床下納まり寸法含む) 単位:mm 水の入り口 水の出口 水の流れ (1120)	24ℓ	エスロカチット φ13 チーズ 1個	165,000円
飲料水貯留システム 24L 右タイプ	IT202R	上面図 設置高さ約280mm(床下納まり寸法含む) 単位:mm 水の入り口 水の出口 水の流れ (1120)		三方切替弁セット 1個	
飲料水貯留システム 36L 左タイプ	IT203L	上面図 設置高さ約290mm(床下納まり寸法含む) 単位:mm 水の入り口 水の出口 水の流れ (1630)	36ℓ	固定金具 2個	198,000円
飲料水貯留システム 36L 右タイプ	IT203R	上面図 設置高さ約290mm(床下納まり寸法含む) 単位:mm 水の入り口 水の出口 水の流れ (1630)		加圧ポンプ 1台 ポンプ専用マット 1枚	

備考: 品番:IT202L/Rの貯留槽本体は日本水道協会認証登録番号:Z-380 型式:ITSCS24-1、品番:IT203L/Rの貯留槽本体は日本水道協会認証登録番号:Z-380 型式:ITSCS36-1に該当します。

取扱いについての注意事項

- 設置の際は、管轄の水道局への使用条件の確認をお願いします。
- 本システムは戸建床下に貯留槽を設置し、万の際に飲料水を取り出します。マンション等、設置スペースが確保できない物件には対応していません。
- 使用圧力0.75MPa以下の水道に使用します。水質および残留塩素確保のため、地下水・井戸水とは組み合わせないでください。
- 使用温度は40℃以下でご利用ください。この場合の40℃は給水管周囲の気温上昇を想定したもので、40℃以下で、あっても熱源機により昇温される管路では使用しないでください。
- 寒冷地では、基礎断熱構造等の断熱境界内に設置し、配管には原則保温が必要です。 ●本システムは逆止弁を内蔵しているため、水抜きはできません。
- 本システムは、水道水を一時貯留しています。4日以上水を使用しなかった場合は、貯留水の水質が低下している恐れがありますので、水栓(蛇口)の使用を再開する際には、24ℓ品は最初の70ℓ(全開で10分程度)、36ℓ品は最初の110ℓ(全開で15分)を飲用以外でご利用ください。
- 断水後4日以上経過した貯留水は、水質が低下している恐れがありますので、煮沸してからご利用ください。
- 加圧ポンプは、本システムの用途以外には使用しないでください。 ●緊急時に備え、1年に一度を目安に取水操作の実施をお願いします。

施工上の注意事項

- 貯留槽を投げつけたり、落下したりさせないでください。破損の原因となります。 ●貯留槽や継手部に乗りたり踏みつけたりしないでください。破損の原因となります。
- 貯留槽との接続部を支点にして架橋ポリエチレン管を極端に小さな曲げ半径で曲げないでください。無理な力が掛かると接続部の破損の原因となります。
- 貯留槽や管・継手に塩ビ管用接着剤、液状シール剤、瞬間接着剤、殺虫剤、防錆剤(クレオソートなど)、防蟻剤、ウレタン吹き付け材(断熱材)、界面活性剤、有機溶剤などを直接吹き付けたり、塗ったりしないでください。これらが付着、接触すると材質的に侵されたり水質を悪化させたりすることがあります。
- 架橋ポリエチレン管は別途手配が必要です。 ●標準施工については商品同梱の施工標準書をご確認ください。
- エスロカチット継手に関しては、別途「エスロカチット 給水・給湯システム配管カタログ」の注意事項等を必ずご参照ください。

SEKISUI 環境・ライフラインカンパニー

エスロンタイムズ
https://eslontimes.com

二次元コードで
アクセスはコチラ!



専用の管理ページでさらに便利に!
あなただけのエスロンタイムズ

MYエスロン

*印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。
*記載事項は予告なく変更する場合があります。

不許転載

2015年12月 初版
2024年12月 改訂2版-0刷
エスロン飲料水貯留システム
リーフレット
積水化学工業株式会社
建築システム事業部

ツールコード

No. 05330

2024.12.0TH TX